

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 公開特許公報(A)

(11) 特許出願公開番号

特開2012-56292

(P2012-56292A)

(43) 公開日 平成24年3月22日(2012.3.22)

(51) Int.Cl.

B 4 2 D 1/08 (2006.01)

F I

B 4 2 D 1/08

A

テーマコード (参考)

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願2010-204729 (P2010-204729)
 (22) 出願日 平成22年9月13日 (2010.9.13)

(71) 出願人 598033848
 株式会社アスカネット
 広島県広島市安佐南区祇園3丁目28番1
 4号
 (74) 代理人 100105175
 弁理士 山広 宗則
 (74) 代理人 100105197
 弁理士 岩本 牧子
 (72) 発明者 萬崎 伸也
 広島県広島市安佐南区祇園3-28-14
 株式会社アスカネット内

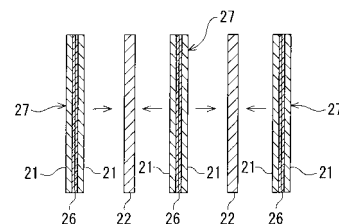
(54) 【発明の名称】 アルバム及びその製造方法

(57) 【要約】

【課題】 のどに隙間が生じないアルバム及びその製造方法を提供する。

【解決手段】 写真等の画像が印刷された印画紙21が芯紙22に貼着され、印画紙21が貼着された芯紙22を複数重ねて綴じてなるアルバム20の製造方法において、画像が印刷された印画紙21を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルム26の裏面に貼着した後、フィルム26に貼着された二枚の印画紙21の境界線を、フィルム26のおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルム27を複数製作した後、複数の印画紙付折曲フィルム27を、それらの間に芯紙22を挟んで重ねてのど側を綴じて中身とし、中身に表紙24を付けてなる。

【選択図】 図3



【特許請求の範囲】

【請求項 1】

写真等の画像が印刷された印画紙が芯紙に貼着され、前記印画紙が貼着された芯紙を複数重ねて綴じてなるアルバムの製造方法において、

前記画像が印刷された印画紙を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルムの裏面に貼着した後、前記フィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線を、前記フィルムのおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルムを複数製作しつつ、

前記複数の印画紙付折曲フィルムを、それらの間に前記芯紙を挟んで重ねてのど側を綴じたものに表紙を付けてなることを特徴とするアルバムの製造方法。

【請求項 2】

写真等の画像が印刷された印画紙が芯紙に貼着され、前記印画紙が貼着された芯紙を複数重ねて綴じてなるアルバムの製造方法において、

前記画像が印刷された印画紙を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルムの裏面に貼着した後、前記フィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線を、前記フィルムのおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルムを複数製作した後、

前記複数の印画紙付折曲フィルムを、それらの間に前記芯紙を挟んで重ねてのど側を綴じて中身とし、前記中身に表紙を付けてなることを特徴とするアルバムの製造方法。

【請求項 3】

前記フィルムの大きさは、前記印画紙を左右に二枚並べた大きさより大きく、

前記のど側を綴じる直前、又はのど側を綴じる直後に、前記芯紙の天側端部、地側端部、及び小口側端部のうち少なくとも一つを切り落とすようにしたことを特徴とする請求項 1 又は 2 に記載のアルバムの製造方法。

【請求項 4】

写真等の画像が印刷される印画紙が芯紙に貼着され、前記印画紙が貼着された芯紙を複数重ねて綴じてなるアルバムにおいて、

前記画像が印刷された印画紙が左右に隙間なく二枚並べられ、そのおもて面が可撓性のフィルムの裏面に貼着され、しかもフィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線で前記フィルムのおもて面が内側となるように折り曲げられた印画紙付折曲フィルムを複数、それらの間に前記芯紙を挟んで重ねてのど側を綴じたものに表紙を取付けてなることを特徴とするアルバム。

【請求項 5】

写真等の画像が印刷される印画紙を複数重ねて綴じてなるアルバムにおいて、

前記画像が印刷された印画紙が左右に隙間なく二枚並べられ、そのおもて面が可撓性のフィルムの裏面に貼着され、しかもフィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線で前記フィルムのおもて面が内側となるように折り曲げられた印画紙付折曲フィルムを複数重ねてのど側を綴じたものに表紙を取付けてなることを特徴とするアルバム。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、写真等の画像が印刷された印画紙が芯紙に貼着され、印画紙が貼着された芯紙を複数重ねて綴じてなるアルバム及びその製造方法に関するものである。

【背景技術】

【0002】

近年のデジタルカメラの普及により、写真が一般ユーザーにとって一段と身近なものとなり、それに伴って一般ユーザーがアルバムとして製本する機会も増えている。

このようなアルバムには、印刷された写真を透明なポケットに挿入して写真を配置する簡易なタイプや、卒業アルバムや結婚式のアルバムのように写真等の画像が印刷された印画紙を芯紙全面に貼着するタイプがある。

【0003】

この印画紙を芯紙全面に貼着するタイプのアルバムとして、図 7 乃至図 9 に示すような

10

20

30

40

50

製造方法によって製造されるアルバム 10 が開示されている（例えば、特許文献 1 参照）。

このようなアルバム 10 の製造方法は、図 7 に示すように、まず写真が印刷された印画紙 11 を左右に二枚並べて、その裏面を芯紙 12 の左右に一枚ずつ貼着する。

その後、図 8 に示すように芯紙 12 の中央を印画紙 11 のおもて面を内側になるように折り曲げて、印画紙付折曲芯紙 13 を複数製作する。そして、複数の印画紙付折曲芯紙 13 を重ねて印画紙付折曲芯紙 13 の芯紙 12 の裏面同士を貼り合わせて、図 9 に示すように、のど側を綴じたものに表紙 14 をつけてなる。

【先行技術文献】

【特許文献】

【0004】

【特許文献 1】特開 2005-279989 号公報

【0005】

このようなアルバム 10 では、印画紙 11 が内側になるように芯紙 12 を折り曲げるので、図 7 の二点鎖線で示すように、左右の印画紙 11 を隙間なく芯紙 12 に貼着すると、芯紙 12 を折り曲げるときに二点鎖線の部分同士が干渉してしまう。したがって、図 7 の実線で示すように、左右の印画紙 11 は互いに約 1 mm 隙間を開けた状態で芯紙 12 に貼着されている。

【発明の概要】

【発明が解決しようとする課題】

【0006】

しかしながら、このように隙間を開けて二枚の印画紙 11 を貼着する場合、画像を見開きのページをまたぐように配置しようとする、図 9 に示すように、こののどの隙間 15 によって画像が分断されてしまう。よって、画像が見開きのページをまたがないように、それぞれのページごとに画像を配置しなければならないので、画像のレイアウトが制約されてしまうという問題がある。

また、例えばアルバム 10 を見る人にシャープな印象を与えるために画像の背景を黒くする手法があるが、その場合、のどの隙間 15 だけが白くなってしまうので、見栄えが悪いという問題もある。

【0007】

そこで、本発明の目的とするところは、のどに隙間が生じないアルバム及びその製造方法を提供することにある。

【課題を解決するための手段】

【0008】

上記の目的を達成するために、本発明の請求項 1 に記載のアルバム（20）の製造方法は、写真等の画像が印刷された印画紙（21）が芯紙（22）に貼着され、前記印画紙（21）が貼着された芯紙（22）を複数重ねて綴じてなるアルバム（20）の製造方法において、前記画像が印刷された印画紙（21）を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルム（26）の裏面に貼着した後、前記フィルム（26）に貼着された二枚の印画紙（21）の境界線を、前記フィルム（26）のおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルム（27）を複数製作しつつ、前記複数の印画紙付折曲フィルム（27）を、それらの間に前記芯紙（22）を挟んで重ねてのど側を綴じたものに表紙（24）を付けてなることを特徴とする。

【0009】

また、請求項 2 に記載のアルバム（20）の製造方法は、写真等の画像が印刷された印画紙（21）が芯紙（22）に貼着され、前記印画紙（21）が貼着された芯紙（22）を複数重ねて綴じてなるアルバム（20）の製造方法において、前記画像が印刷された印画紙（21）を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルム（26）の裏面に貼着した後、前記フィルム（26）に貼着された二枚の印画紙（21）の境界線を、前記フィルム（26）のおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルム（

10

20

30

40

50

２７）を複数製作した後、前記複数の印画紙付折曲フィルム（２７）を、それらの間に前記芯紙（２２）を挟んで重ねてのど側を綴じて中身とし、前記中身に表紙（２４）を付けてなることを特徴とする。

【００１０】

また、請求項３に記載のアルバム（２０）の製造方法は、前記フィルム（２６）の大きさは、前記印画紙（２１）を左右に二枚並べた大きさより大きく、前記のど側を綴じる直前、又はのど側を綴じる直後に、前記芯紙（２２）の天側端部、地側端部、及び小口側端部のうち少なくとも一つを切り落とすようにしたことを特徴とする。

【００１１】

また、請求項４に記載のアルバム（２０）は、写真等の画像が印刷される印画紙（２１）が芯紙（２２）に貼着され、前記印画紙（２１）が貼着された芯紙（２２）を複数重ねて綴じてなるアルバム（２０）において、前記画像が印刷された印画紙（２１）が左右に隙間なく二枚並べられ、そのおもて面が可撓性のフィルム（２６）の裏面に貼着され、しかもフィルム（２６）に貼着された二枚の印画紙（２１）の境界線で前記フィルム（２６）のおもて面が内側となるように折り曲げられた印画紙付折曲フィルム（２７）を複数、それらの間に前記芯紙（２２）を挟んで重ねてのど側を綴じたものに表紙（２４）を取付けてなることを特徴とする。

【００１２】

また、請求項５に記載のアルバム（２０）は、写真等の画像が印刷される印画紙（２１）を複数重ねて綴じてなるアルバム（２０）において、前記画像が印刷された印画紙（２１）が左右に隙間なく二枚並べられ、そのおもて面が可撓性のフィルム（２６）の裏面に貼着され、しかもフィルム（２６）に貼着された二枚の印画紙（２１）の境界線で前記フィルム（２６）のおもて面が内側となるように折り曲げられた印画紙付折曲フィルム（２７）を複数重ねてのど側を綴じたものに表紙（２４）を取付けてなることを特徴とする。

【００１３】

なお、ここでいう印画紙とは、銀塩写真用又はデジタル印刷用を問わず画像が形成された紙体をいう。

【００１４】

ここで、上記括弧内の記号は、図面および後述する発明を実施するための形態に掲載された対応要素または対応事項を示す。

【発明の効果】

【００１５】

請求項１又は２に記載のアルバムの製造方法によれば、画像が印刷された印画紙を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルムの裏面に貼着した後、フィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線を、薄いフィルムのおもて面を内側となるように折り曲げるので、印画紙同士が干渉せず、アルバムとなったときに左右の印画紙同士に間に、つまりのどに隙間が生じない。すなわち、印画紙が外側となるようにフィルムを折り曲げるので、印画紙が左右に二枚並んだときからフィルムを折り曲げ終わるまで、印画紙同士が干渉する 때가なく、印画紙同士を隙間なく並べることができ、のどに隙間が生じない。

このように、のどに隙間が生じないことで、画像を見開きのページをまたぐようにも配置できるので、画像のレイアウトの自由度が広がる。また、のどが他の背景と違う色にならないので、見栄えが悪くない。

【００１６】

しかも、この一つのフィルムに貼着された印画紙がアルバムの見開きのページとなるので、見開き単位で画像の位置の微調整が可能である。つまり、のどに隙間を開けないようにしつつ、二枚の印画紙同士の天地方向のずれを最小限にすることができる。仮に、二枚の印画紙同士が天地方向にずれてしまったとしても、一つの印画紙付折曲フィルムを作り直すだけでよく、作り直しにかかる時間が短くて済むとともに、アルバム全体を廃棄しなくて済む。

【００１７】

これらの効果は、請求項 1 に記載の発明のように、フィルムのおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルムを複数製作しつつ、その複数の印画紙付折曲フィルムを、それらの間に芯紙を挟んで重ねてのど側を綴じたものに表紙を付けた場合でも、請求項 2 に記載の発明のように、フィルムのおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルムを複数製作した後、その複数の印画紙付折曲フィルムを、それらの間に芯紙を挟んで重ねてのど側を綴じたものに表紙を付けた場合でも、同様に得ることができる。

【0018】

また、請求項 3 に記載のアルバムの製造方法によれば、請求項 1 又は 2 に記載の発明の作用効果に加え、フィルムの大きさは、印画紙を左右に二枚並べた大きさより大きく、のど側を綴じる直前、又はのど側を綴じる直後に、芯紙の天側端部、地側端部、及び小口側端部のうち少なくとも一つを切り落とすようにしたので、画像が印刷された印画紙を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルムの裏面に貼着する際に、印画紙の縁がフィルムの縁に沿うように精度よく貼着する必要はなく、その分この工程にかかる時間を短縮することができる。

【0019】

また、請求項 4 に記載のアルバムによれば、画像が印刷された印画紙が左右に隙間なく二枚並べられ、そのおもて面が可撓性のフィルムの裏面に貼着され、しかもフィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線で前記フィルムのおもて面が内側となるように折り曲げられたので、印画紙同士が干渉せず、左右の印画紙同士に間に、つまりのどに隙間が生じない。

このように、のどに隙間が生じないことで、画像を見開きのページをまたぐようにも配置できるので、画像のレイアウトの自由度が広がる。また、のどが他の背景と違う色にならないので、見栄えが悪くない。

また、この一つのフィルムに貼着された印画紙がアルバムの見開きのページとなるので、のどに隙間を開けないようにしつつ、見開きの二枚の印画紙同士の天地方向のずれを最小限にすることができる。

【0020】

また、請求項 5 に記載のアルバムによれば、画像が印刷された印画紙が左右に隙間なく二枚並べられ、そのおもて面が可撓性のフィルムの裏面に貼着され、しかもフィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線で前記フィルムのおもて面が内側となるように折り曲げられたので、印画紙同士が干渉せず左右の印画紙同士に間に、つまりのどに隙間が生じない。

このように、のどに隙間が生じないことで、画像を見開きのページをまたぐようにも配置できるので、画像のレイアウトの自由度が広がる。また、のどが他の背景と違う色にならないので、見栄えが悪くない。

また、この一つのフィルムに貼着された印画紙がアルバムの見開きのページとなるので、のどに隙間を開けないようにしつつ、見開きの二枚の印画紙同士の天地方向のずれを最小限にすることができる。

しかも、その印画紙付折曲フィルムを複数重ねてのど側を綴じたものに表紙を取付けてなるので、請求項 4 に記載の発明と比べて、芯紙を使用しない分だけ材料費及び製造工数を低減することができる。

【0021】

なお、本発明のアルバム及びその製造方法のように、画像が印刷された印画紙を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルムの裏面に貼着した後、フィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線を、フィルムのおもて面を内側となるように折り曲げる点は、上述した特許文献 1 には全く記載されていない。

【図面の簡単な説明】

【0022】

【図 1】本発明の実施形態に係るアルバムの製造方法における、印画紙をフィルムに貼着

10

20

30

40

50

する工程を示す拡大正面図である。

【図 2】本発明の実施形態に係るアルバムの製造方法における、フィルムに貼着された二枚の印画紙の境界線を折り曲げる工程を示す正面図である。

【図 3】本発明の実施形態に係るアルバムの製造方法における、印画紙付折曲フィルムの間に芯紙を挟んで重ねる工程を示す正面図である。

【図 4】本発明の実施形態に係るアルバムの製造方法における、のど側を綴じたものに表紙を付ける工程を示す拡大正面図である。

【図 5】本発明の実施形態に係るアルバムを示す斜視図である。

【図 6】本発明の他の実施形態に係るアルバムの製造方法における、印画紙付フィルムを芯紙に貼着する工程を示す斜視図である。

10

【図 7】従来例に係るアルバムの製造方法における、印画紙を芯紙に貼着する工程を示す拡大正面図である。

【図 8】従来例に係るアルバムの製造方法における、印画紙が貼着された芯紙を折り曲げ、その芯紙を複数重ねる工程を示す正面図である。

【図 9】従来例に係るアルバムを示す斜視図である。

【発明を実施するための形態】

【0023】

図 1 乃至図 5 を参照して、本発明の実施形態に係るアルバム 20 及びその製造方法を説明する。

このアルバム 20 は、写真等の画像が印刷された印画紙 21 が芯紙 22 に貼着され、印画紙 21 が貼着された芯紙 22 を複数重ねて綴じてなるものである。具体的には、結婚記念アルバム 20 のように、オンデマンド方式による少部数の個人的なアルバム 20 である。

20

なお、図 1 乃至図 4 は断面図ではないが、印画紙 21、フィルム 26、及び芯紙 22 を区別し易くするためにハッチングを施している。

【0024】

本発明の実施形態に係るアルバム 20 の製造方法では、まず、印刷と印刷状態の長期保存に適した 260 mm×260 mm の印画紙 21 を複数用意する。そして、事前にパソコン上でレイアウトされた写真や文字を印画紙 21 のおもて面に印刷する。一枚の印画紙 21 には一つ又は複数の写真が配置される場合や、一つの写真が見開きのページをまたぐように配置される場合もある。

30

【0025】

次に、図 1 に示すように、画像が印刷された印画紙 21 を左右に隙間なく二枚並べて、そのおもて面を可撓性のフィルム 26 の裏面に貼着する。このフィルム 26 は透明な PP（ポリプロピレン）樹脂からなるとともに、フィルム 26 の裏面には粘着剤が施されている。ここでは印画紙 21 に対していわゆるコールドタイプのラミネート加工を行う。フィルム 26 の大きさは、印画紙 21 を左右に隙間なく二枚並べた大きさと略等しい。また、フィルム 26 の厚さは印画紙 21 の厚さに比べて薄く、フィルム 26 を折り曲げると容易に折り目が付く。

【0026】

40

次に、図 2 に示すように、フィルム 26 に貼着された二枚の印画紙 21 の境界線を、フィルム 26 のおもて面を内側となるように折り曲げて印画紙付折曲フィルム 27 を製作する。この印画紙付折曲フィルム 27 を、例えばアルバム 20 一冊分、複数製作する。

【0027】

印画紙付折曲フィルム 27 を複数製作した後、次に、図 3 に示すように、表裏両面に粘着剤が施された芯紙 22 を複数用意する。そして、その複数の印画紙付折曲フィルム 27 を、それらの間に芯紙 22 を挟んで重ね、印画紙付折曲フィルム 27 と芯紙 22 が交互になるように貼着する。

この芯紙 22 は矩形状の紙製で、その大きさは印画紙 21 一枚の大きさと略等しい。また、芯紙 22 の厚さは印画紙 21 の厚さよりも厚い。

50

【0028】

最後に、図4に示すように、複数の印画紙付折曲フィルム27と芯紙22を重ねたもののど側を綴じて中身とし、中身に表紙24を付けてなる。

【0029】

以上のように構成及び製造されたアルバム20によれば、画像が印刷された印画紙21を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルム26の裏面に貼着した後、フィルム26に貼着された二枚の印画紙21の境界線を、薄いフィルム26のおもて面を内側となるように折り曲げるので、印画紙21同士が干渉せず、図5に示すようにアルバム20となったときに左右の印画紙21同士に間に、つまりのどに隙間が生じない。すなわち、印画紙21が外側となるようにフィルム26を折り曲げるので、印画紙21が左右に二枚並んだときからフィルム26を折り曲げ終わるまで、印画紙21同士が干渉するときがなく、印画紙21同士を隙間なく並べることができ、のどに隙間が生じない。

10

このように、のどに隙間が生じないことで、画像を見開きのページをまたぐようにも配置できるので、画像のレイアウトの自由度が広がる。また、のどが他の背景と違う色にならないので、見栄えが悪くない。

【0030】

しかも、この一つのフィルム26に貼着された印画紙21がアルバム20の見開きのページとなるので、見開き単位で画像の位置の微調整が可能である。つまり、のどに隙間を開けないようにしつつ、二枚の印画紙21同士の天地方向のずれを最小限にすることができる。仮に、二枚の印画紙21同士が天地方向にずれてしまったとしても、一つの印画紙付折曲フィルム27を作り直すだけでよく、作り直しにかかる時間が短くて済むとともに、アルバム20全体を廃棄しなくて済む。

20

【0031】

なお、本実施形態において、印画紙21を左右に二枚並べて、その印画紙21をフィルム26に貼着した後、その印画紙付フィルム28を折り曲げたが、これに限られるものではなく、図6に示すように折り曲げる前の印画紙付フィルム28の二枚の印画紙21を、左右に二枚並べられた芯紙22のそれぞれに貼着してもよい。この場合、印画紙付フィルム28を芯紙22に貼着した後に、芯紙22、印画紙21、フィルム26の三層となったものをフィルム26が内側になるように折り曲げる。

【0032】

30

また、印画紙付折曲フィルム27を複数製作した後に、印画紙付折曲フィルム27の間に芯紙22を挟んで重ねたが、これに限られるものではなく、印画紙付折曲フィルム27を複数製作しつつ、印画紙付折曲フィルム27の間に芯紙22を挟んで重ねてもよい。

つまり、まず印画紙付折曲フィルム27を一つ製作した後に、印画紙付折曲フィルム27の印画紙21の裏面に芯紙22のおもて面を貼着する。その後、別の印画紙付折曲フィルム27を一つ製作する。次に、最初に製作された印画紙付折曲フィルム27に貼着された芯紙22の裏面に、二番目に製作された印画紙付折曲フィルム27の印画紙21の裏面を重ねて貼着する。そして、これを繰り返し、所定の枚数になるまで印画紙付折曲フィルム27と芯紙22を重ねてもよい。

【0033】

40

また、印画紙付折曲フィルム27に一枚だけ芯紙22を貼着したものを複数製作し、その後、それらを重ねて貼り合わせてもよい。

【0034】

また、フィルム26の大きさは、印画紙21を左右に二枚並べた大きさと略同じ大きさとしたが、それよりも大きくてよい。この場合には、フィルム26の縁が印画紙21の外側にはみ出るので、のど側を綴じる直前、又はのど側を綴じる直後に、芯紙22の天側端部、地側端部、及び小口側端部のうち少なくとも一つ、つまりフィルム26がはみ出た部分を切り落とすようにすればよい。

こうすることで、画像が印刷された印画紙21を左右に隙間なく二枚並べてそのおもて面を可撓性のフィルム26の裏面に貼着する際に、印画紙21の縁がフィルム26の縁に

50

沿うように精度よく貼着する必要はなく、その分この工程にかかる時間を短縮することができる。

【0035】

さらに、二つの印画紙付折曲フィルム27の間に挟まれた芯紙22は、一枚に限られるものではなく、複数でもよい。

【0036】

また、印画紙21二層とフィルム26二層の計四層が所定の強度を有するならば、二つの印画紙付折曲フィルム27の間に芯紙22を挟まなくてもよい。つまり、印画紙付折曲フィルム27が何も介さずに複数重ねられ、一つの印画紙付折曲フィルム27の印画紙21の裏面と、別の印画紙付折曲フィルム27の印画紙21の裏面が直接貼着されていてもよい。

10

このように、芯紙22を使用しない場合には、芯紙22を使用する場合に比べて芯紙22の分だけ材料費及び製造工数を低減することができる。

【0037】

また、フィルム26はPP樹脂からなるとしたが、PET樹脂やPE樹脂からなるものでもよい。また、PP樹脂、PE樹脂、PET樹脂等のうち二種類以上を用いた多層構造のフィルム26であってもよい。

また、ラミネート加工はコールドタイプとしたが、これに限られるものではなく、ホットメルトであってもよい。

【0038】

20

さらに、オンデマンド方式で本実施形態に係るアルバム20の製造方法が用いられるとしたが、オフセット印刷で行われるように印刷部数が多くてもよい。

また、印画紙21の大きさを260mm×260mmとしたが、これに限られるものではない。

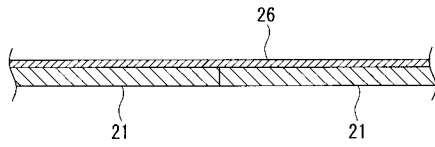
【符号の説明】

【0039】

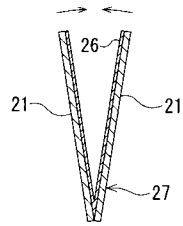
- 10 アルバム
- 11 印画紙
- 12 芯紙
- 13 印画紙付折曲芯紙
- 14 表紙
- 15 のどの隙間
- 20 アルバム
- 21 印画紙
- 22 芯紙
- 24 表紙
- 26 フィルム
- 27 印画紙付折曲フィルム
- 28 印画紙付フィルム

30

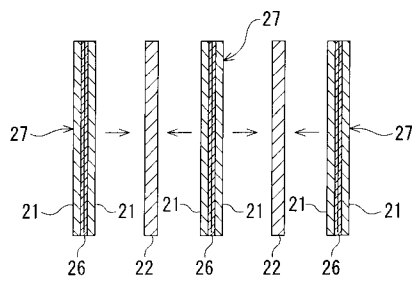
【図 1】



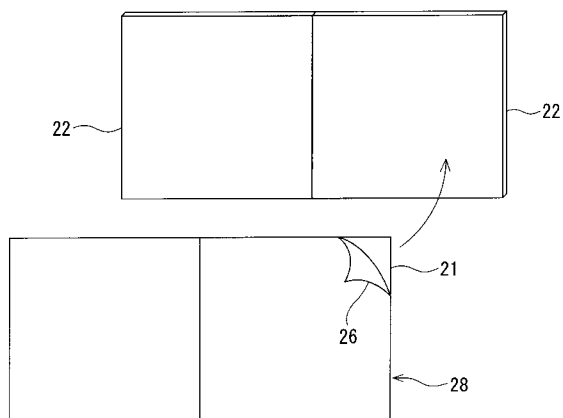
【図 2】



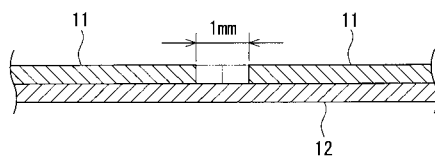
【図 3】



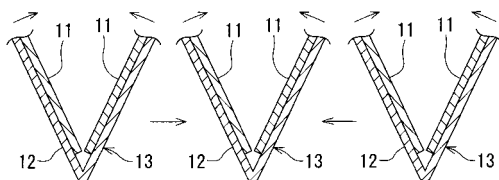
【図 6】



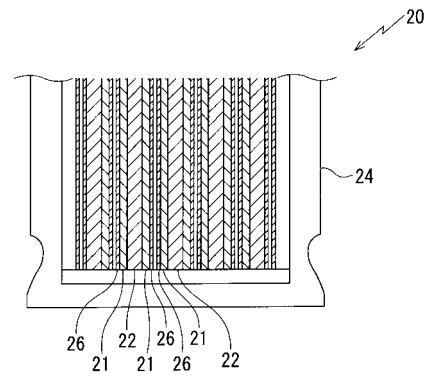
【図 7】



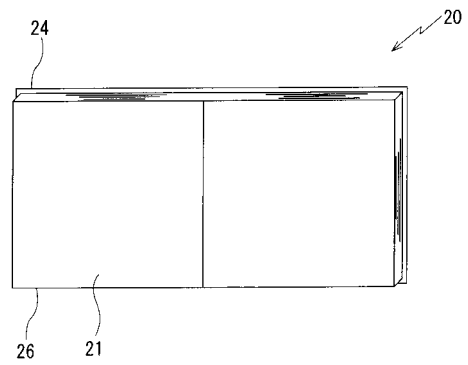
【図 8】



【図 4】



【図 5】



【図 9】

